



ななじゅ

URL <http://www.nakago-e.jorne.ed.jp/>

『かしこい子
やさしい子
がんばる子』

上越市中郷区二本木 704 番地
TEL: 0255-74-2010
FAX: 0255-74-2482

子どもたちが冬休みを無事に過ごし、3学期をスタートできたことを嬉しく思います。ご家族、地域の皆様には、様々な面から子どもたちを見守っていただき、ありがとうございました。2023年が、子どもたちとご家族、地域の皆様にとって、幸多き年になるようお祈り申し上げます。職員一丸となり、子どもたちや中郷小学校にとって、より充実した年になるように励んでまいります。ご家族、地域の皆様には、中郷小学校の教育活動に対しまして、ますますのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

1月17日（火）の児童集会では、1月23日（月）からの学校給食週間に先駆けて、健康委員会の発表や全校児童が書いた調理員さんへの感謝の手紙渡しを行いました。

給食週間をきっかけに、普段から、給食に携わる方々に感謝して食べようとする気持ちを育んでいきたいと思ひます。

給食だけでなく、家族や地域の方、友達や先生等、色々な人に自分が支えられていることに気付き、それらの人に感謝することの大切さを理解し、感謝の気持ちを言動に表すことができる子どもに育てたいと思ひます。

12日の文化庁巡回公演『小さい“つ”が消えた日』の劇中でも「ありがとう」の素晴らしさについて語られていました。＊巡回公演の様子は次号に掲載します。



各学年の代表児童による感謝の手紙渡し

『自己有用感を高める』を合言葉に！



❖後期 学校評価（保護者・児童アンケート）より

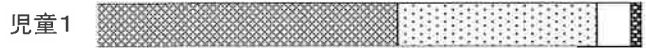
2学期末に保護者の皆様から、中郷小学校の今年度の重点テーマ『自己有用感を高める～かかわりあう力 ささえあう力 みとめあう力～』と重点的な取組『確かな学力の育成（理解し、活用する）』『豊かな心の育成（思いやる・集団づくり）』『健やかな体の育成（自立自律）』について、アンケートにご協力いただきました。ありがとうございました。

学校では、アンケート結果をもとに、2学期の教育活動の成果と課題、3学期の主な取組や改善策について、全職員で検討しました。児童の「感謝されたり、ほめられたり、認められたりしてうれしかったことがある」の肯定的評価の割合が向上し、児童の力が高まっていることを嬉しく思ひます。また、肯定的評価の割合が向上した項目やあてはまらないと回答した割合が減少した項目が複数あることから、2学期の教育活動の効果を感じています。また、小・中学校職員でも、それぞれのアンケート結果を共有し、児童・生徒の自己有用感を高めるための連携について話し合いました。さらに、次年度の教育活動に向けての準備を始めたところです。

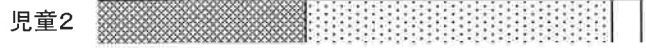
これからも『自他を大切にし なかごうを愛する子』の育成を目指し、魅力ある教育活動を推進するとともに、否定的評価についてもしっかりと受け止め、一人一人の子どもを大切にしたい確かな実践を積み重ねてまいります。

児童アンケート集計結果(前期)

学校は楽しい



勉強が分かる



相手の話を聞いたり、自分の考えや分かったことを相手に分かりやすく伝えたりしている



学習の心がまえ(4つ)を守っている



家庭学習をしている



家庭、学校、地域で、自分から元気よくあいさつをしている



相手を思いやり、誰とでも仲よく活動や学習をしている



誰にでも丁寧な言葉をつかったり、温かい言葉をかけたりしている



クラスの雰囲気がよい



クラスの仲間はやさしい



当たり前のことを当たり前でできている



係やそうじ、当番の仕事など、自分の仕事をがんばっている



感謝されたり、ほめられたり、認められたりしてうれしかったことがある



進んで運動したり、体を動かして遊んだりしている



おうちのひとと決めた約束(使い方や時間)を守って、メディアを使っている



決められた時間までに寝ている



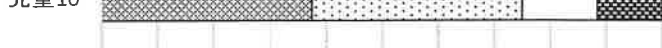
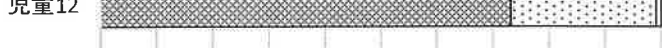
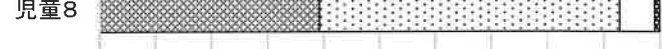
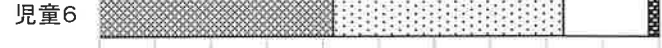
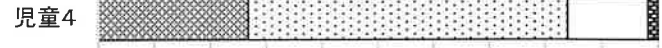
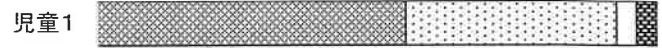
朝ごはんをいつも食べている



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

☒ よくあてはまる ☐ ややあてはまる
☐ あまりあてはまらない ☒ あてはまらない

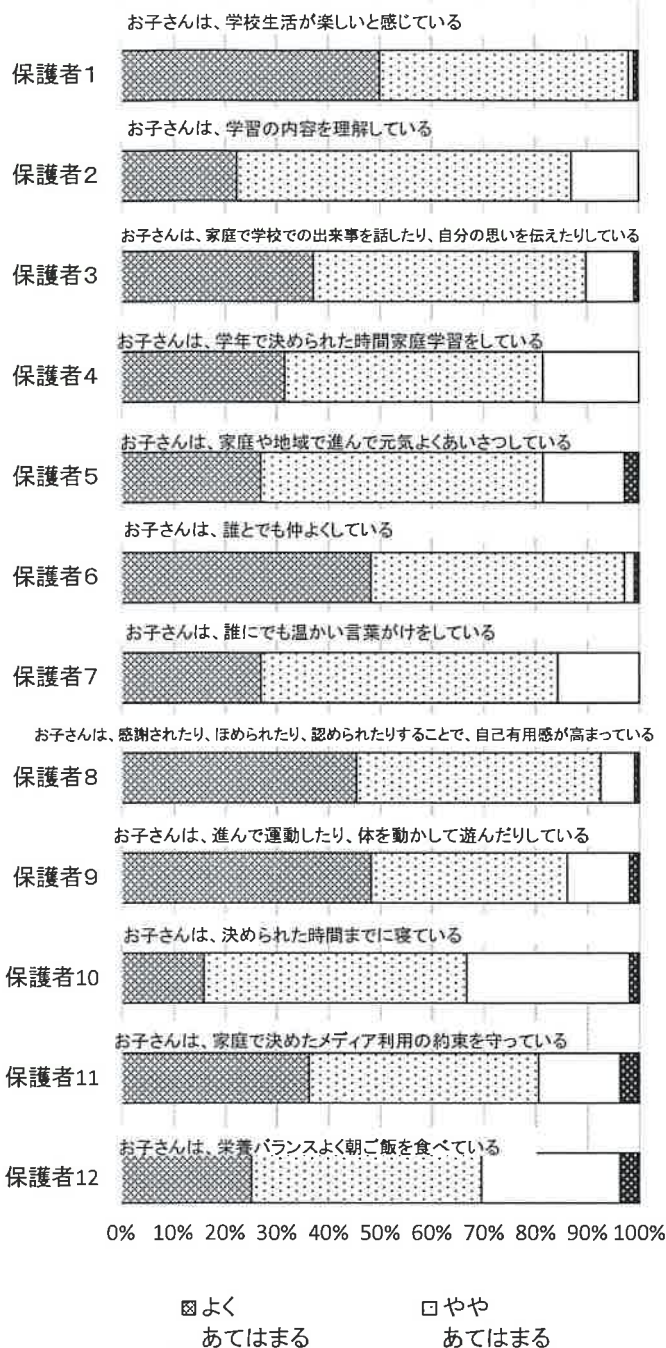
児童アンケート集計結果(後期)



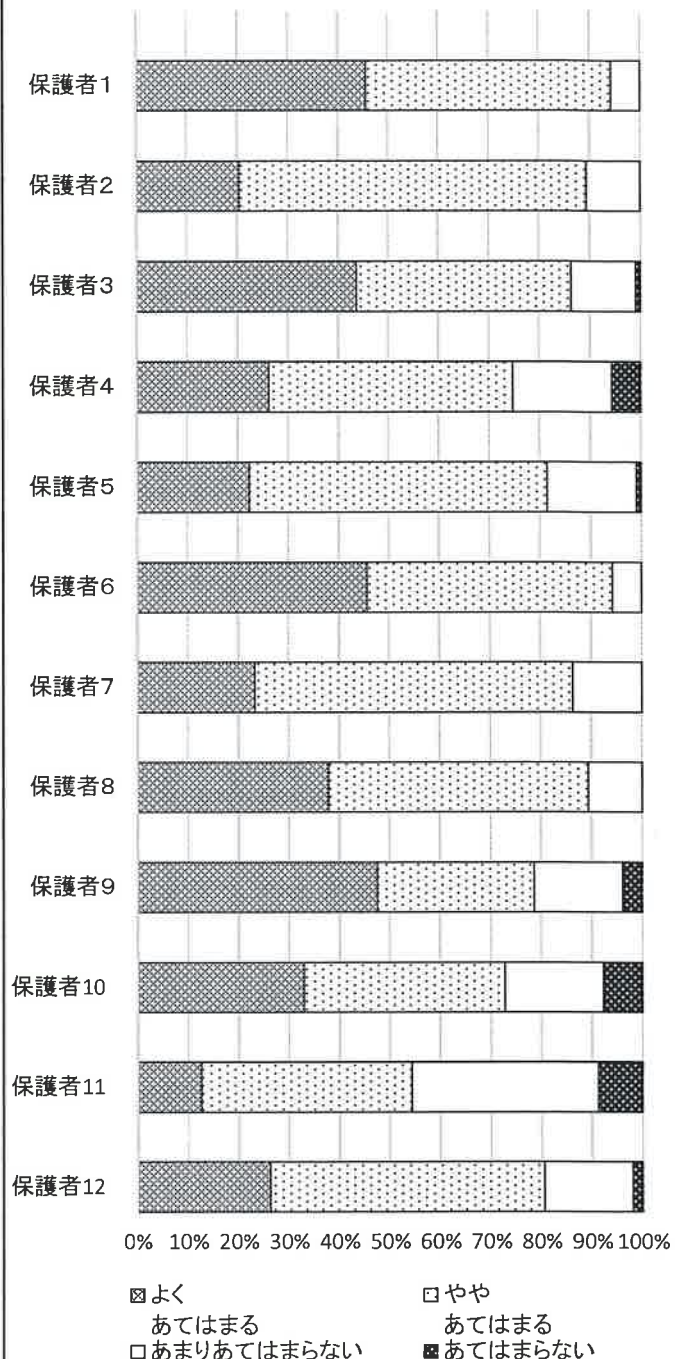
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

☒ よくあてはまる ☐ ややあてはまる
☐ あまりあてはまらない ☒ あてはまらない

保護者アンケート集計結果(前期)



保護者アンケート集計結果(後期)



『確かな学力の育成』について～学力プロジェクトから～

1 基礎的、基本的な知識・技能について ○児童2、5 保護者2、4のアンケート結果より

◎成果

・児童5、保護者4の家庭学習に関する回答において肯定的評価がやや下がりました。学年×10分を目安としてしっかりと家庭学習に取り組んでいけるよう今後も学校と家庭で連携をとっていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

▲課題と3学期の主な取組や改善策

・授業において、児童が興味・関心をもって取り組める課題を設定し、自ら学習に取り組む姿につなげていきます。そのことが、家庭においても、宿題に向かったり、自分で課題を見つけて自主勉強に取り組んだりすることにつながることを期待します。

2 考えや学んだことを相手に分かりやすく伝える力について ○児童3、保護者3のアンケート結果より

◎成果

・目指す児童の力を理解し、家庭でもお子さんの話を受け止めていただきありがとうございます。その中で、児童、保護者共に肯定的評価がやや下がりました。職員評価では児童の力は高まっているととらえているので児童の「聞く」「伝える」ことへの意識がより高まり、目指す姿を達成できていないと厳しく評価している状況と考えます。

▲課題と3学期の主な取組や改善策

・学年に応じた目指す姿を改めて共有し、授業における児童の「伝える」「聞く」場面を効果的に設定していきます。また、児童の成長を具体的に児童にフィードバックしていきます。

『豊かな心の育成』について～思いやり・社会性育成プロジェクトから～

1 仲間を大切にし、尊重する心について ○児童6～12 保護者5～7のアンケート結果より

◎成果

・どの項目においても肯定的評価が高くなっています。児童12からは、子どもたちが自分のがんばりを肯定的にとらえ、行動していることが感じられます。

・あいさつに対する評価が下がりました。前期同様、課題ととらえます。

▲課題と3学期の主な取組や改善策

・あいさつについては児童会が中心となって取組を行ってきましたが、なかなか成果として表れていません。あいさつは日常的なものであり、継続的な取組が重要であるととらえます。今後も学校、家庭、地域で取り組んでいきたいと思います。

2 自己有用感について ○児童13 保護者8のアンケート結果より

◎成果

・児童の肯定的評価の割合が高くなりました。他の項目の評価を合わせて考察してみても、仲間や地域の方々のかかわりなどが大きく影響しているのととらえられます。自己有用感の高まりは、子どもの生き生きとした学校生活につながっています。

▲課題と3学期の主な取組や改善策

・自己有用感を高めるための取組を継続していきます。今後ご家庭におけるご理解とご協力をお願いいたします。

『健やかな体の育成』について～健康体力プロジェクトから

1 自己コントロール能力 ○児童15～17 保護者10～12のアンケート結果より

◎成果

・児童17、保護者12の食に関する項目で肯定的評価が高くなりました。全校や各学年において実施した食育の取組、ご家庭での声掛けが大きく影響したととらえます。

▲課題と3学期の主な取組や改善策

・前期同様、メディアに関する項目で児童と保護者の回答に大きなずれがあります。この項目は就寝時刻とも密接にかかわっているととらえます。今一度、ご家庭でのメディア使用の約束を親子で確認いただき、チャレンジウィーク等の取組につなげていただきたいと思います。学校でも指導に努めていきます。

2 基礎体力について ○児童14 保護者9のアンケート結果より

◎成果

・「はっきりとあてはまらない」と否定的な回答をする児童は減りましたが、前期と比べると肯定的評価は80%台ながら、少し下がりました。学校では、運動する子、しない子の二極化が見られます。

▲課題と3学期の主な取組や改善策

・コロナ感染症対策を十分に講じながら、2学期同様、子どもが自分から運動したいと思えるような体育授業を進めていきます。3学期はスキー学習でも、技能のアップを図るとともに、体力の向上に努めていきます。

保護者の皆さまのご意見について

貴重なご意見をありがとうございました。今後も「自己有用感を高める」のテーマのもと、地域に根ざした教育活動を展開してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

【保護者の皆様から】

・大好きな先生やクラスの友達に囲まれ、楽しい学校生活を送っているようです。ありがとうございます。
・いつもありがとうございます。二学期は大変お世話になりました。担任だけではなく管理職の方々のお力をお借りして何とかここまでできました。特に教頭先生には沢山お話を聞いて頂き本当にありがたく思っています。教頭先生は報道相がとてもしやすいと保護者の間でも話が出ています。学校との連携が密に出来、本当にありがたいです。怪我なく笑顔で残りの学期を過ごせる様、よろしくお願いします。

・いつもありがとうございます。学校生活では、短所が多く目立つ学期だったと個別懇談を通してしました。親子でいい刺激になりました。ただ、ついつい短所の部分は家で指摘することが多いため、学校ではそれを〇〇したら良くなる!をその都度教えて頂きたいです。学校教育...教えて育てるを是非家庭でもフィードバックしたいので、よろしくお願いします。
・各学年の教育方針みたいのが時々でも教えてもらえるといいなあと思うことがあります。

・いつもご指導ありがとうございます。我が子も含め、指導に対して言い訳をしたり、素直にきかなくなったりする子ども達もたくさんいると思います。ですが、学校全体で『自己有用感を高める』取り組みをしているので、児童同士だけであったかメッセージを伝え合うだけでなく、先生方も一部の子どもだけでなく、どんなにかかると子どもでも、どんな些細なことでもいいので、たくさん褒めてあげて欲しいと思います。子どもの気になるところは見始めたらきりが無いと思います。子どもと同じ土俵にのって指導しないでいただきたいです。個別懇談で我が子はひとつも褒めていただけなかったの、先生方にそんなマイナスな目で見られているのかと親として不安で悲しくなりました。私自身も完璧な大人(親)ではありませんが、命ある子ども達を大切にしたいです。
・子供たちに対して思いやりのある言葉かけや態度をしてほしいです。

・提出物の確認チェックをしていないようで先生自身が誰が何を提出しているのか誰がだしていないのかチェックしていないように思います。一学期から指摘していたのですがいまだに改善されていないと感じます。宿題だけではなく全てにおいて提出したかしていないかの確認をおこなっているのて提出しなさいと言う言葉かけもしていないようです。子供には出さなければいけない物は先生に言われなくても出しなさいと伝えていきます。

・教育活動...子供の学習理解力に応じて個別指導をお願いしたいです。
・授業で課題が与えられ(算数のプリントなど)、課題が早く終わっても、見直しなさい待ちなさいと言われるだけ。公立であるため、そのような対応しか取れないこと理解はできます。ただ、本人にとっては苦痛の時間であり、授業を受けたくないとのこと。追加の課題を与えるなどの対応は難しいでしょうか。

・以前も書きましたが、iPadの利用方法については改善を希望します。家庭学習に利用しやすい環境整備、また授業中の利用頻度向上を是非お願いしたいです。

・クラスの特定期の子の嫌がらせや雑言で悩んでいるようです。高学年になり、色々な変化があり思うところなのでしょうか?家で状況など話してくれて、アドバイスを求められていますが、内容を聞いていると学校側のフォローも重要だと感じます。ご対応頂ければと思います。宜しくお願いいたします。

・同級生から理由もなく叩かれるとのこと。理由もなく人を叩く同級生がいるのであれば、休憩時間を含めて監視の教員を付けるべきでは。仮に怪我をした場合、保護者間で解決になるのですか?以前、叩かれて帰宅後にかなり痛いと言っていたこともあります(一時的な痛みであったため、当該案件について特に対応せず)

・名前の記入必要ですか?

【ご意見を受けて】

子ども同士のつながりを大切にしながら、子ども一人一人が輝ける教育活動を展開していきます。今後も、家庭との情報交換を行う中で、一人一人の子どもを大切にしたい指導を継続してまいります。

年度始めに各学年においてお伝えした学級経営方針を踏まえ、学期末の学級懇談や学年だよりで、学校での指導の具体や子どもの成長をお伝えしています。また、必要な場合は個別にお話をさせていただいてきました。学校や学年のこと、お子さんの様子等で分からないことがありましたら、いつでも学校へご連絡ください。今後も学校と家庭とが連携し、子どもたちの力を高めていきたいと考えます。

自己有用感を高めるためには、子ども一人一人を見つめ、自分が果たした役割やもてる可能性などを具体的に褒めることが必要であると考えます。職員研修を重ね、全職員が子どもを見つめ、とらえる目をより一層高めていけるよう尽力します。



学級担任として学級経営を進めていく上で大切なことを改めて確認し、今後のよりよい学級経営につなげていきます。

個に応じた教育はとても大切です。一方で仲間とかかわりながら学ぶことで育つ力も多くあります。それぞれに適した場面を見極めながら、1時間の授業を構想していきます。

家庭でのiPadの活用について、ご協力をいただきありがとうございます。発達段階に応じて、ノートやプリント等を書く時間とのバランスを考え、よりよく活用できるようにしていきます。職員研修により活用方法を共有し、授業や家庭での活用方法をより広く工夫できるようにします。

学校では、毎月生活アンケートを実施し、子どもたちの実態把握を行っています。一人一人の子どもたちとの面談を通して、悩みをもつ子どもと共に問題の解決につなげていきます。

今後も、学級担任のみの対応にならないよう、情報を共有し、生活指導主任、管理職等も含め、全校体制で子どもの安全・安心を守れるよう努めます。ご家庭でお子さんから相談等があれば、いつでもご連絡ください。

記名によるアンケートへのご回答ありがとうございます。記名いただくことで、お子さんの様子が心配な保護者の方に対して個別で相談に応じていけることもよさの一つであると考えます。ご理解とご協力をお願いいたします。

❖みのりの丘様より『雑巾』を、
日本曹達二本木工場様より『台車』を、寄贈していただきました。
ありがとうございました。

日本曹達二本木工場様が、手作りの台車をご寄贈くださいました。その日、二本木工場を見学させていただいていた3年生が、学校代表として贈呈式に臨みました。

また、みのりの丘様が、利用者の皆様による手縫いの雑巾をご寄贈くださいました。



台車の贈呈式



子どもたちのお礼状

地域の皆様の子どもたちを想ってくださる
お心に感謝し、大切に使用させていただきます。
日本曹達二本木工場様とみのりの丘様に、
子どもたちの有志が書いたお礼状をお届けし
ました。

2月の行事予定



*感染症拡大防止のため、
変更の可能性があります。



- | | |
|--|--|
| <p>1日(水) フッ化物洗口
学習情報指導員来校(午後)
課外活動</p> <p>2日(木) スクールカウンセラー来校(午前)
ALT来校</p> <p>3日(金) 全校集会
児童会代表委員会
課外活動</p> <p>7日(火) 音楽集会(3・5年 13:10~)
委員会活動
学校司書来校</p> <p>8日(水) フッ化物洗口
学習情報指導員来校(午前)
課外活動
PTA企画委員会 18:30~</p> <p>9日(木) 3年校外学習(歴史博物館)
ALT来校</p> <p>10日(金) 移行学級(午後)
保育園・小学校連絡会
学校訪問カウンセラー来校(午後)
課外活動</p> | <p>14日(火) 信越学童親善スキー大会壮行会
音楽集会
(1年・特設音楽部 13:10~)
中郷中学校入学説明会(午後)
学習情報指導員来校(午前)</p> <p>15日(水) フッ化物洗口
チャレンジウィーク(~21日)
第3回さとまる学園コミュニティ
スクール委員会(5限学習参観~)
課外活動(特設スキー部のみ)
学校司書来校</p> <p>16日(木) ALT来校</p> <p>17日(金) 信越学童親善スキー大会</p> <p>22日(水) フッ化物洗口</p> <p>24日(金) わかば班遊び
学校訪問カウンセラー来校(午後)</p> <p>27日(月) 校内版画展(~3月3日)</p> <p>28日(火) 委員会活動(4~6年)
学習情報指導員来校(午後)</p> |
|--|--|